

知事挨拶

皆さん、こんにちは。広島県知事の湯崎英彦です。

本日は、広島県子供議会に、県内各地から45名の子供議員の皆さんに御参加いただき、ありがとうございます。

保護者の皆様も、御多用のところ、傍聴にお越しいただき、本当にありがとうございます。

今年は過去最多となる参加者数であると聞いています。

皆さんが広島県の未来をよりよくしたいとの思いをもって参加してくれたことを大変うれしく思います。

皆さんが、今座っておられる議場は、日ごろ、県民の代表である県議会議員の皆さんと、私たち県の執行部との間で、広島県の様々な課題について議論を行う大切な場所です。

県の取組というのは、県議会議員や関係者の皆様など、いろいろな方と議論して、決めていっており、広島県の未来を担う若い皆さんの視点や発想も、とても重要だと思っています。

さて、県では、令和2年度に、10年後の目指す姿とその実現に向けて何をしていくのかを示した「安心▷誇り▷挑戦 ひろしまビジョン」という総合計画を策定しました。

10年後も、皆さんが抱く夢や希望を諦めることなく、様々な挑戦の後押しができるような県になるよう頑張っていきたいと思っています。

本日の子供議会に向けて、皆さんは「10年後の広島県がこうだったらいいのになあ」というテーマで、グループごとに意見を出し合って、現状や課題を分析したり、解決策について活発に議論していただいたと聞いています。

議場での発表は緊張されるかもしれませんが、皆さんが真剣に考えてくれた質問や提案ですから、自信を持って発表してください。

私も精一杯、答弁させて頂き、皆さんと一緒に、よりよい広島県を作っていきたいと考えています。

本日はどうぞよろしく申し上げます。